

失恋はイヤなのに 失恋の歌が好きなのは、 どうしてだろう。

そんなギモンが、あなたに気づきをくれる。
西先生はそう言います。

失恋なんてあまり経験したくないものですよ。でも僕らが失恋を歌うラブソングを好きなのも事実。それはなぜだろうと考えてみる。「昔、恋をして大変な思いをしたなあ。なんで鮮明に覚えているのだろう。もしかしてそのとき自分の中にいのちが燃えていたからかなあ…」というふうに自分の気持ちを確認していく。すると自分が気づいていなかった思いや相手の気持ちを見

できたりします。これって、まさに哲学していることそのもの。そこで得られた気づきはとても貴い。あなたがこれから生きる上でのモノサシになってくれるはずです。

11月の授業は、西研先生の「現代思想論」からお送りしました。
来月もお楽しみに。



ひとりを光らせる
和光大学

※現代人間学部 ※表現学部 ※経済経営学部